

AVANT  
GROUP



2023年10月11日

各 位

会 社 名 株式会社アバントグループ  
代表者名 代表取締役社長 森川 徹治  
(コード:3836、東証プライム市場)  
問合せ先 取締役財務担当 春日 尚義  
(TEL:03-6388-6739)

**株式会社アバントグループと株式会社ディーバにて、  
日本の取締役会の DX を推進する「TRINITY BOARD (α 版)」を共同開発  
～中期経営計画「ソフトウェアドリブン戦略」の実現に向けた第1弾製品をリリース～**

株式会社アバントグループ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森川 徹治、以下 アバントグループ）と当社のグループ会社である株式会社ディーバ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：永田 玄、以下 ディーバ）は、取締役会の DX を推進するクラウドソフトウェア「TRINITY BOARD (α 版)」を共同開発し、本日 2023 年 10 月 11 日（水）よりディーバより提供開始します。

取締役会に関するあらゆる情報を TRINITY BOARD (α 版) に集約することにより、取締役会の高度化、運営の効率化を可能とします。

当社グループでは、「企業価値向上に役立つソフトウェア会社となる」ことを戦略マテリアリティとして活動しており、2023 年 8 月 4 日に発表した中期経営計画にて「ソフトウェアドリブン戦略」を推進することを発表しております。本製品の販売はこの取り組みの第1弾となります。



**■開発の背景 ～日本の取締役改革への貢献を目指す～**

昨今のコーポレート・ガバナンス改革により、取締役会は、助言機能に重点を置いた従来のアドバイザー・ボードから、監督機能に重点を置いたモニタリング・ボードへの進化が求められています。多くの国内上場企業は、取締役会およびその運営について、以下の課題に直面しています。

### <取締役会における課題>

- ・形式的な定例報告や決議事項が多く、本来議論すべき重要な議題について計画的な議題設定ができていない
- ・社外役員の知識や経験をフル活用できていない

### <運営における課題>

- ・取り扱う情報の機密性や社外役員が含まれる特殊性などから、DXの波に乗り遅れている
- ・担当部署への業務負荷が大きい

このような課題を解決し、日本の取締役会のDXに貢献すべく、当社とディーバの共同で本製品の開発に着手しました。

実際に当社の取締役会で使用しながら、ボードメンバーや運営部署のフィードバックを経て完成度を高め、当社自身が効果を実感し、他の上場企業にも貢献できるものであるとの確信を得られたため、製品リリースに至りました。

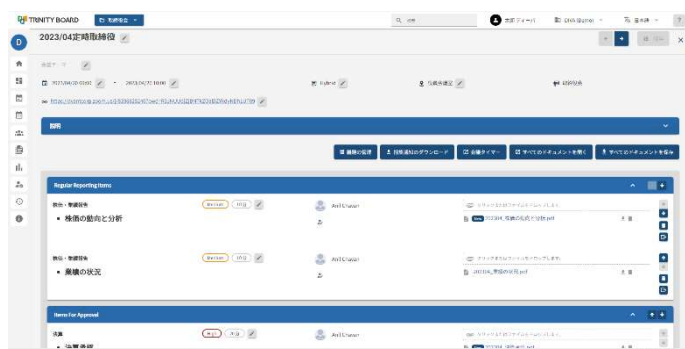
## ■TRINITY BOARD（α版）とは

TRINITY BOARD（α版）は、取締役会に関するあらゆる情報を集約することにより、取締役会の議論や意思決定の高度化を図り、また、取締役会の運営担当部署の運営の大幅な負担減および効率性やセキュリティの向上を可能とします。

さらに、グループ会社の取締役会への適用も可能なため、主要な子会社や海外子会社に適用した場合には、その取締役会の開催状況や内容の透明化を図ることによるグループ・ガバナンスの強化にも役立てることができます。

## ■主な機能

- ・取締役会アジェンダ管理
- ・取締役会関連資料の一元管理  
取締役会年間スケジュール、  
各月の会議の議題・資料・議事録、  
法令やガイドラインなど
- ・自社ニュースの自動共有
- ・経営ダッシュボード  
株価や業績・KPI等のモニタリング  
のための情報など
- ・役員・幹部人材情報管理  
幹部候補人財の情報、規程や組織図等の社内情報など
- ・決議、書面決議サポート
- ・サーベイ  
実効性評価等のサーベイやアンケートなど



- ・委員会対応
- ・グループ会社対応

各種委員会も同様に集約可能です。

詳細はディーバの Web サイトをご覧ください。

[https://www.diva.co.jp/products\\_services/trinity/](https://www.diva.co.jp/products_services/trinity/)

## ■ディーバとしての総合ソリューション

ディーバでは、連結会計システム「DivaSystem LCA」を中心に、グループ会社から会計/経営情報を収集し、可視化する各種ソリューションおよび BPO サービスを提供しております。この度の TRINITY BOARD (α版) のリリースにより、連結会計システム等で作成した基礎データが取締役会報告資料としてボードメンバーに提供されるまでの一連のプロセスを一気通貫でサポートすることが可能となります。

この総合ソリューションをご提供することにより、株主・経営者・社員の三位一体の経営を推進し、日本の上場企業の企業価値の向上に貢献して参ります。



## ■今後の展開

当面は限定数のお客様にご利用いただき、そのフィードバックを反映して 2024 年初頭より、国内のすべての上場企業およびそのグループ会社を主な対象として本格的な展開を行う予定です。

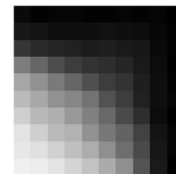
### 【株式会社ディーバについて】

ディーバは、連結会計システム「DivaSystem LCA」および関連製品の開発のほか、連結決算業務・単体決算業務などのアウトソーシング事業を手掛け、情報開示を通じた企業の価値創造プロセスを総合的に支援します。東証プライム市場上場の株式会社アバントグループの 100%子会社です。

社名 : 株式会社ディーバ  
設立 : 2017年8月7日  
代表者 : 代表取締役社長 永田玄  
URL : <https://www.diva.co.jp/>

主要業務 : 連結会計システムおよび関連製品の開発・販売、  
決算業務アウトソーシング事業 など

本社所在地 : 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号 新宿アイランドタワー43階



DIVA

### 【アバントグループについて】

株式会社アバントグループ（本社：東京都港区、代表取締役社長：森川 徹治、東証プライム市場上場、証券コード：3836）を持株会社として展開するアバントグループは、財務情報・非財務情報を問わず様々な情報に基づき、お客様が適時・適切な経営判断を行い、経営改革を推進するためのソフトウェア開発・販売・保守や、ソフトウェアベースのコンサルティング・BPO サービスをご提供し、「経営のDX」に貢献しています。主要なグループ事業子会社（いずれも100%所有）は以下の通りです。

株式会社アバント

株式会社インターネットディスクロージャー

株式会社ジール

株式会社ディーバ

<本リリースに関する問い合わせ先>

株式会社アバントグループ IR室

[ir@avantgroup.com](mailto:ir@avantgroup.com)